



沿川に住むみなさんと

「第1回 境川親水テラスワークショップ」

を開催しました！

市では『境川かわまちづくり』の一環として、市役所近くの「境川親水テラス」を、にぎわい創出の拠点とする再整備を考えています。

そのため、令和8年2月7日（土）に、境川周辺にお住いの21名の方々とともに、今後の整備の方向性を検討する「第1回 境川親水テラスワークショップ」を開催しました。

このニュースレターでは、その概要について報告します。

第1回ワークショップ

メニュー

- 1 現地調査
- 2 境川の計画概要の共有
- 3 グループワーク
- 4 意見発表、全体討議
- 5 次回に向けて

1 現地調査

近くにあっても、河川護岸の高さの影響であまり見るできない境川親水テラスについて、改めて現地調査を行いました。

市役所担当者から、造られた経緯や水面の状況、また、平常時やイベント時の活用方法など、様々な状況を全員で共有しました。



2 境川の計画概要の共有

現地調査終了後、市役所4階の会議室に移動し、本格的にワークショップを開始しました。

最初に、『境川かわまちづくり』の概要や「境川親水テラス」の事業の進め方などについて説明を受けました。

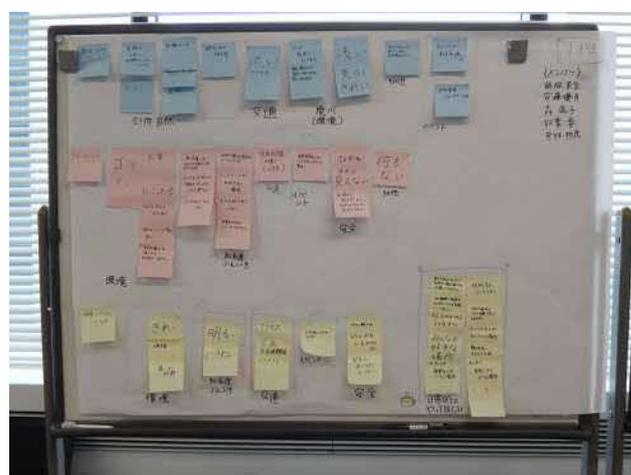


3 グループワーク

21名のメンバーが5つの班に分かれ、境川や親水テラスについての想いを語るとともに、親水テラスの魅力、課題・問題事項、将来像などについて話し合い、その後の発表に向けて班の意見として整理しました。

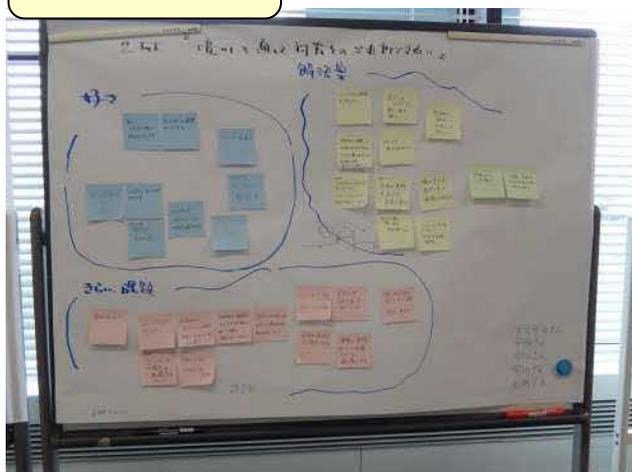


1 班



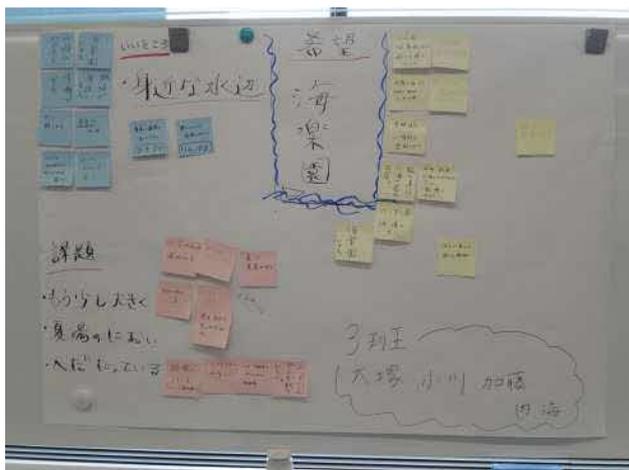
この班は年齢差が大きかったのですが、中学生2人のパワーに引きずられるようにして、議論が盛り上がりました。

2 班



この班では、『境川を通して対岸とのご近所づきあい』をテーマに据えた議論・整理を展開していました。

3 班



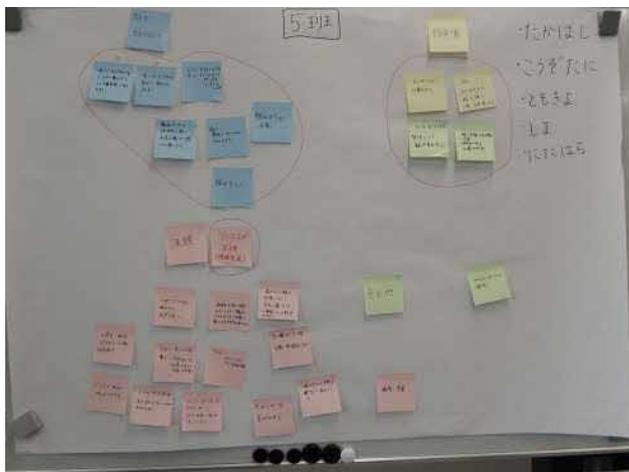
昔の写真を持参したメンバーがいて、その時の川やまちの様子を聞きながら、今後に残すものや将来像について議論しました。

4 班



この班では、安全・安心、環境保全、地域活性化だけではなく、災害時における受援活動も視野に、議論が交わされました。

5 班



この班では、年齢層を想定した整備内容や、整備する際に、子どもを含めた市民との連携も含めて議論していました。

4 意見発表、全体討議



自分たちの班で話し合ったことを、全員の前で発表しました。
主な意見はつぎのとおりです。

- ・身近に自然を感じることができる場所
- ・身近な場所ではあるが知られていない
- ・周辺から死角になっているため防犯面での対策が必要
- ・小さな子どもでも安全に利用できれば
- ・活用には対岸や周辺との連携が必要
- ・歴史的な背景も知ることができれば

5 次回に向けて

ワークショップの最後に、今回の反省などを整理して閉会となりました。

今後の開催予定は、つぎのとおりです。

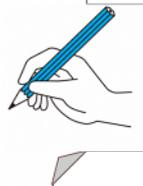
第2回：5月頃の開催

第3回：7月頃の開催

■振り返りシート

- ・今回の反省を書いていただきました
- ・参加者全員が、言いたいことは「十分に言えた」「おおむね言えた」の評価でした

振り返りシート



■模型を使った議論

ワークショップでは、境川の周辺を含めた模型を用意し、将来の姿についても想いを巡らせました。

